

## メディアスエフエム第96回番組審議会 議事録

### 1. 審議日程

令和5年11月29日(水)

### 2. 場 所

書面審議による

### 3. 審議者 ※敬称略、五十音順

出席委員) 市野恵、片山麻有、関雅夫、森岡厚喜

欠席委員) 加藤龍子、下村一夫 以上4名出席

### 4. 議 題

(1) 報告事項(書面送付にて)

- ・10, 11月の活動報告
- ・今後の活動予定

(2) 番組について審議

### 5. 審議内容

番組審議「11月27日放送 RAGION☆レインボー」

概 要: パーソナリティ養成講座を卒業した地元出身の市民パーソナリティが日替わりで登場。行政情報から生活・スポーツ・安全安心情報まで地域のあらゆる話題をお届けします。

毎週月～水曜日 13:00～16:00

内 容: 姉妹都市情報(岩手県釜石市 野田市長が出演)

- 1日前プロジェクト(内閣府が災害の教訓や体験をとりまとめる活動)
- ご近所ボイス(地域で行われたイベントなどの主催者、参加者にインタビュー)
- 防災ピックアップ(様々な災害から季節にあった防災情報をピックアップ)

市野委員 / ・姉妹都市情報は知らないことばかりでとても参考になった。

インタビュアーの白石さんの滑舌の良い透き通った声は  
とても聞き取りやすく安心して聞いた

「1日前プロジェクト」も「ご近所ボイス」も当事者の声を聞くことで  
我がごととして身にしみました。

片山委員 / ・釜石市と東海市が姉妹都市ということを知った。  
自分の娘は大震災の翌年に生まれたので  
私にとっても復興と娘の成長を改めて感じる。  
・釜石市長の任期満了ということですが震災を通じて  
新しい人の縁や物の支援による感謝の言葉を述べていて時の流れを感じた。  
・ドラマを見ないので良く分かりませんが  
皆さん色々とおられますね。  
・避難経路や避難場所は子どもが成長し通学の範囲が広がると  
家族での約束を見直す必要が出てきます。  
我が子も、この3月で高校を卒業します。自分の命は自分で守る。  
エピソードを通して考えさせられます。

関 委員 / ・釜石の「橋野鉄鉱山」が世界遺産「明治日本の産業革命遺産  
製鐵・製鋼・造船・石炭遺産」の構成遺産の1つであること  
さらに「1日前プロジェクト」についても今回初めて知った。  
イーजीリスニング、ながらヒヤリングが前提のラジオ放送において  
1つでも新たな知識を得ることは嬉しい体験です。  
・駆け込みを含めたメッセージが多く寄せられ  
コアなリスナーの存在が伺えて良い。  
ドラマや男優の話にはついていけないがこれも特定グループにおける  
特定テーマとして絆を深める道具として捉えれば貴重です。  
・出演の土屋さんは言葉がとても明瞭で聞きやす。  
ドラマ絡みの同じ趣味のリスナーと同じ同好会的なノリで進めれば  
ラジオ特有の活動になるのでは無いか？

森岡委員 / ・野田市長に出演いただき生の声を聞くことができ良かった。  
・12年が過ぎハード事業が終わったものの  
心の復興はまだまだ、市長の重すぎる言葉  
幾度となく復興支援で釜石へ行かれた方も  
「忘れてはいけない」と強く感じたと思います。  
秋祭りのタイミングではありましたが、とても中身の濃い内容でした。

## 6. 審議機関の答申又は意見の概要の公表

自社ホームページ (URL) への掲載 (2023年12月23日)

以上  
文責：地域情報部 加藤嘉章